

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	鍼灸スポーツ学科		科目区分	専門分野	授業の方法	演習
科目名	総合演習Ⅳ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対象学年	3年生		学期及び曜時間	後期	教室名	
担当教員	寶田潤・山下浩平・花原容成 ・鈴木次郎	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
1年次・2年次までの授業をもとに、課題演習・授業を通し、はり師・きゅう師としての知識の構築ならびに、総合力を身につけていく。						
《成績評価の方法と基準》						
1. 各回の演習試験:100%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
各科目の教科書・授業資料プリント						
《授業外における学習方法》						
各科目の基本となる知識(重要キーワード・単語)の確認・構築は課題・自習で行い、授業は理解を深めるためのツールとして受講すること						
《履修に当たっての留意点》						
国家資格(免許)の意味をしっかりと思い出し、十分な知識をもった医療人となることを目指してください。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	演習形式	授業を通じての到達目標	科目ごとに知識の定着をはかる	教科書・プリント	各教科書を熟読しておくこと	
		各コマにおける授業予定	医療概論・関係法規確認			
第2回	演習形式	授業を通じての到達目標	科目ごとに知識の定着をはかる	教科書・プリント	各教科書を熟読しておくこと	
		各コマにおける授業予定	解剖学の確認Ⅰ			
第3回	演習形式	授業を通じての到達目標	科目ごとに知識の定着をはかる	教科書・プリント	各教科書を熟読しておくこと	
		各コマにおける授業予定	解剖学の確認Ⅱ			
第4回	演習形式	授業を通じての到達目標	科目ごとに知識の定着をはかる	教科書・プリント	各教科書を熟読しておくこと	
		各コマにおける授業予定	生理学の確認Ⅰ			
第5回	演習形式	授業を通じての到達目標	知識の精度をあげ、正しい知識を使えるようになる	教科書・第1回卒業試験問題	各教科書を熟読しておくこと	
		各コマにおける授業予定	生理学の確認Ⅱ			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	演習形式	授業を通じての到達目標	科目ごとに知識の定着をはかる	教科書・第1回卒業試験問題	各教科書を熟読しておくこと
		各コマにおける授業予定	病理学の確認		
第7回	演習形式	授業を通じての到達目標	科目ごとに知識の定着をはかる	教科書・GW課題	各教科書を熟読しておくこと
		各コマにおける授業予定	臨床医学総論の確認		
第8回	演習形式	授業を通じての到達目標	科目ごとに知識の定着をはかる	教科書・GW課題	各教科書を熟読しておくこと
		各コマにおける授業予定	臨床医学各論の確認Ⅰ		
第9回	演習形式	授業を通じての到達目標	科目ごとに知識の定着をはかる	教科書・プリント	各教科書を熟読しておくこと
		各コマにおける授業予定	臨床医学各論の確認Ⅱ		
第10回	演習形式	授業を通じての到達目標	科目ごとに知識の定着をはかる	教科書・プリント	各教科書を熟読しておくこと
		各コマにおける授業予定	リハビリテーション医学の確認		
第11回	演習形式	授業を通じての到達目標	科目ごとに知識の定着をはかる	教科書・プリント	各教科書を熟読しておくこと
		各コマにおける授業予定	東洋医学概論の確認		
第12回	演習形式	授業を通じての到達目標	科目ごとに知識の定着をはかる	教科書・プリント	各教科書を熟読しておくこと
		各コマにおける授業予定	経絡経穴学の確認		
第13回	演習形式	授業を通じての到達目標	科目ごとに知識の定着をはかる	教科書・プリント	各教科書を熟読しておくこと
		各コマにおける授業予定	東洋医学臨床論の確認Ⅰ		
第14回	演習形式	授業を通じての到達目標	科目ごとに知識の定着をはかる	教科書・プリント	各教科書を熟読しておくこと
		各コマにおける授業予定	東洋医学臨床論の確認Ⅱ		
第15回	演習形式	授業を通じての到達目標	科目ごとに知識の定着をはかる	教科書・プリント	各教科書を熟読しておくこと
		各コマにおける授業予定	はり理論・きゅう理論の確認		